学校番号	２１８

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	総合国語	単位数	３単位	年次	２年次
使用教科書	文学国語（東京書籍）, 精選論理国語（東京書籍）						
副教材等	常用国語便覧（浜島書店）, 常用漢字クリア（尚文出版）, 現代文アチーブ２（桐原書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・２年生では社会人に必要となる国語の力を充実させることを心がけましょう。
・話し合いや文章記述、発表など、アクティブな活動を取り入れた授業を行います。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・さまざまなジャンルの作品に親しむとともに、正しく論理、構成や心情等を理解するために語彙力や文法の知識をしっかりと身に付けてください。
・予習として必ず本文を読んでおきましょう。授業の後には内容を振り返って復習してください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができる.
・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】
・深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに, 創造的に考える力を養い, 他者との関わりの中で伝え合う力を高め, 自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
・論理的, 批判的に考える力を伸ばすとともに, 創造的に考える力を養い, 他者との関わりの中で伝え合う力を高め, 自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】
・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに, 生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ, 我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め, 言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができる. ・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	「書くこと」,「読むこと」の各領域において, 論理的, 批判的に考える力を伸ばすとともに, 創造的に考える力を養い, 他者との関わりの中で伝え合う力を高め, 自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに, 生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ, 我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め, 言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	・本文全体から、虎になる前の李徴の人柄を箇条書きで整理し、文章でまとめる。 ・李徴自身は、自分が虎になったのはなぜだと考えているかをまとめる。 ・作者がこの作品を人間が虎になるという設定にしたのはなぜかを考える。 ［教材］山月記	a：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。［(1)ア］ b［読］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。［B(1)ア］ c：人間が虎になるという設定の効果について粘り強く考察し、これまでの学習を生かして考えようとしている。	定期考査 指名音読 小テスト	定期考査 ワーク	授業態度 学習課題の提出 小テスト
	・各段落の要旨をまとめ、「芸術」についての筆者の考えをとらえる。 ・文章内容をもとに日本人の美意識について考察する。 ［教材］ミロのヴィーナス	a：推論の仕方について理解を深め使っている。［(2)ウ］ b［読］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。［B(1)ア］ 文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えること。［B(1)イ］ c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	定期考査 指名音読 小テスト	定期考査 ワーク	授業態度 学習課題の提出 小テスト
2学期	・「私（＝先生）」のKに対する心情を整理する。 ・Kが用いた「覚悟」という言葉を「私」はどのように解釈しているかを時間の経過に従ってまとめる。 ・「覚悟」という言葉をKはどのような意味で用いたのかを考える。 ・Kの自殺を発見したときの「私」の心情と行動はどのようなものだったかをまとめる。 ・Kの手紙の内容をまとめ、Kの自殺の理由を考える。 ・作品の主題を話し合う。 ［教材］こころ	a：人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。［(2)イ］ b［読］：語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。［B(1)イ］ c：作品の主題を粘り強く考察し、これまでの学習を生かして話し合おうとしている。	定期考査 指名音読 小テスト	定期考査 ワーク	授業態度 学習課題の提出 小テスト
3学期	・「兜率の天の食」は、「天上のアイスクリーム」とあったものが後に書き換えられた表現だが、このことによって読者が受ける印象はどのように変わるかを説明する。 ・「わたくし」の「いもうと」に対する心情変化を整理する。 ・「松の針」「無声慟哭」も合わせて読み、宮澤賢治の妹への心情や兄妹のつながりについて、感じたことを話し合う。 ［教材］永訣の朝	a：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。［(1)ア］ b［読］：作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めている。［B(1)オ］ c：宮澤賢治の妹への心情や兄妹のつながりを粘り強く考察し、これまでの学習を生かして話し合おうとしている。	定期考査 指名音読 小テスト	定期考査 ワーク	授業態度 学習課題の提出 小テスト

	・それぞれの歌について、句切れやリズムに注意しながら、声に出して読む。 ・それぞれの歌で工夫された表現を確認し、感動の中心はどこかを考える。 ・印象に残った歌を選んで、鑑賞文を二百字程度で書く。 ［教材］硝子の駒―短歌抄	a：文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。［⑵ア］ b[読]：文章の構成や展開、表現の仕方などについて、伝えたいことや感じてもらいたいことが伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。［A⑴エ］ c：学習課題に沿って、粘り強く鑑賞文の作成に取り組もうとしている。	定期考査 指名音読 小テスト	定期考査 ワーク	授業態度 学習課題の提出 小テスト
	・情報社会についての筆者の主張と論理の展開を的確につかむ。 ・近代の都市生活の特徴を理解し、自分の普段の生活と照らし合わせ、考えを深める。 ［教材］「である」ことと「する」こと	a：推論の仕方について理解を深める。［⑵ウ］ b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。［B⑴ア］ 文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。［B⑴イ］ c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	定期考査 指名音読 小テスト	定期考査 ワーク	授業態度 学習課題の提出 小テスト

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　１０　）時間

・書くこと　…　（　１０　）時間

・読むこと　…　（　８５　）時間